

● 社会

第1回

解答

| | | | | | |
|----|------------|-------|---------|---------------------|---------|
| 問1 | (ア) 1 | (イ) 1 | (ウ) 地中海 | (エ) 2 | (オ) 2 |
| 問2 | (ア) 4 | (イ) 3 | (ウ) 3 | (エ) 酪農 | (オ) 4 |
| 問3 | (ア) 16(世紀) | (イ) 6 | (ウ) 2 | (エ) 4 | (オ) 3 |
| 問4 | (ア) 3 | (イ) 4 | (ウ) 4 | (エ) 3 | (オ) 3 |
| 問5 | (ア) 2 | (イ) 1 | (ウ) あ A | い 公共料金 | (エ) 所得税 |
| 問6 | (ア) 3 | (イ) 3 | (ウ) 2 | (エ) 4 | (オ) 3 |
| 問7 | (ア) 2 | (イ) 2 | (ウ) 4 | (エ) (i) (例) 物価が上昇する | (ii) A |

配点

| | |
|----|---------------------------|
| 問1 | 各3点 |
| 問2 | 各3点 |
| 問3 | 各3点 |
| 問4 | (ア)は2点 他は各3点 |
| 問5 | 各3点 |
| 問6 | 各3点 |
| 問7 | (イ)は2点 (エ)は6点 他は各3点 |

一採点基準一 問5 (ウ) 完答。 問7 (エ) (i)と(ii)両方できて6点。(i)のみは4点。(ii)のみは0点。(i) 同旨可。

[解説]

- 問1 (ア) 中心からの距離と方位が正しい地図で確認すると、東京とローマの間の最短航路は、緯線と経線が直角に交わる地図上の線とは異なる。
 (イ) 16世紀、大部分がスペインやポルトガルの植民地とされた南アメリカでは、スペイン人やポルトガル人が信仰していたキリスト教のカトリックが広く信仰されている。
 (エ) イタリアなどのヨーロッパ南部にはラテン系民族が多い。また、イタリアはEU加盟国で、共通通貨のユーロを使用している。
- 問2 (イ) X 川の流れは直線的とはいえない。Y 縮尺が5万分の1の地形図上の1.1cmの実際の距離は550mなので、面積は302,500m²となる。
 (オ) 北海道地方の経営耕地面積が50ha以上の販売農家数は、 $38,086 \times 0.131 = 4989.266$ で、約5000戸である。
- 問3 (ウ) [A]の時期は鎌倉時代のころ。1は室町時代、3と4は江戸時代の文化。
 (エ) 資料は、海賊の倭寇と明の軍隊が戦っているようす。明が倭寇の取りしまりを日本に求めてきたことがきっかけで、日明貿易(勘合貿易)が始まった。
- 問4 (ア) IIIは1874年、IはIIIよりあとで大日本帝国憲法発布(1889年)の前、IIは1890年。
 (イ) 同化政策では、朝鮮の学校で日本の歴史を教えたり、朝鮮の文化や歴史を教える機会が減らされたりすることなどもおこなわれた。三・一独立運動は、第一次世界大戦が終った次の年の1919年におこった。
 (ウ) [C]の時期は1920~38年。全国水平社の結成は大正デモクラシーの時期の1922年。1と2は明治時代の1870年代、3は第二次世界大戦後の1960年。
 (オ) 1973年に第四次中東戦争の影響で石油危機がおこり、日本の高度経済成長が終わった。原油価格の急騰から物価が上がり、さまざまな品物が不足するなど、経済が混乱した。bの湾岸戦争は1991年。
- 問5 (ア) グローバル化によって国や地域をまたいだ人々の移動が増えると、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)のように、感染症が世界的流行につながりやすくなる。Y 国連加盟国数は増加している。
 (イ) 2 2009年に比べて円高になった2010年は、前年より輸出額が増えている。3 2008年に比べて円高になった2009年は、前年より輸入額が減っている。4 为替相場の変動額が最も大きいのは2007年から2008年にかけて。輸出入額の変動額が最も大きいのは2008年から2009年にかけて。
- 問6 (イ) aは社会福祉、dは公的扶助のしくみを説明している。
 (ウ) Y リテラシーではなく、リサイクルが正しい。
 (エ) 4 働くことは国民の権利であり、義務もある。
 (オ) X 特別国会(特別会)では、内閣総理大臣の指名がおこなわれる。
- 問7 (ア) 東京とロサンゼルスは経度差が255度あるので、時差は17時間となる。飛行機が東京国際空港に到着したときの日時は、ロサンゼルスの時刻で1月10日正午。東京の時刻はその17時間後の1月11日午前5時となる。
 (エ) Aの元禄小判は、徳川綱吉のころに発行された金の含有量の割合が低い、質の悪い貨幣で、物価高の原因になった。そのため、Bの享保小判のころには金の含有量の割合が慶長小判の水準に戻されていることがわかる。